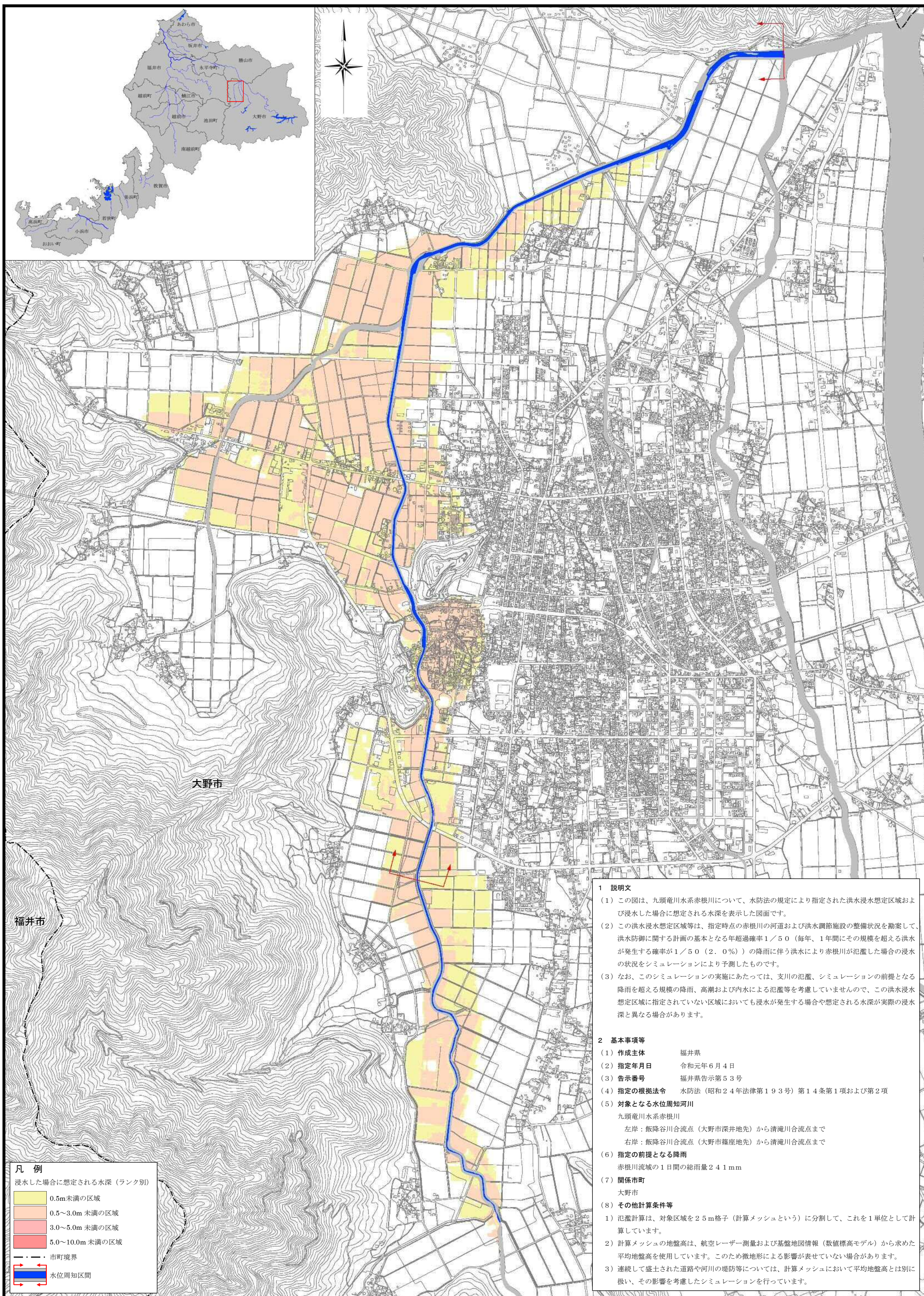


九頭竜川水系赤根川 洪水浸水想定区域図（計画規模）



1 説明文

(1) この図は、九頭竜川水系赤根川について、水防法の規定により指定された洪水浸水想定区域および浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域等は、指定時点の赤根川の河道および洪水調節施設の整備状況を勘案して、洪水防御に関する計画の基本となる年超過確率1/50（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50（2.0%））の降雨に伴う洪水により赤根川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮および内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2 基本事項等

(1) 作成主体 福井県

(2) 指定年月日 令和元年6月4日

(3) 告示番号 福井県告示第53号

(4) 指定の根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第1項および第2項

(5) 対象となる水位周知河川
九頭竜川水系赤根川
左岸：飯降谷川合流点（大野市深井地先）から清滝川合流点まで
右岸：飯降谷川合流点（大野市篠座地先）から清滝川合流点まで

(6) 指定の前提となる降雨
赤根川流域の1日間の総雨量241mm

(7) 関係市町
大野市

(8) その他計算条件等

1) 氾濫計算は、対象区域を25m格子（計算メッシュという）に分割して、これを1単位として計算しています。

2) 計算メッシュの地盤高は、航空レーザー測量および基盤地図情報（数値標高モデル）から求めた平均地盤高を使用しています。このため微地形による影響が表せていない場合があります。

3) 連続して盛土された道路や河川の堤防等については、計算メッシュにおいて平均地盤高とは別に扱い、その影響を考慮したシミュレーションを行っています。

凡例

浸水した場合に想定される水深（ランク別）

- 0.5m未満の区域
- 0.5～3.0m 未満の区域
- 3.0～5.0m 未満の区域
- 5.0～10.0m 未満の区域

--- 市町境界

水位周知区間